

野中古墳出土品重要文化財指定記念国際シンポジウム

百舌鳥・古市古墳群と 古代日韓交流

大阪大学所蔵の野中古墳出土品が国の重要文化財に指定されました。
野中古墳は、大阪府藤井寺市にあり、大阪平野南東部の古市古墳群に含まれる5世紀前半の方墳です。
2010年に国の「世界遺産暫定リスト」に記載された百舌鳥・古市古墳群の構成資産の一つにもなっています。
この古墳は、1964年に大阪大学文学部によって発掘調査が実施され、わが国第2位の出土数となる鉄製甲冑11セットをはじめ、当時最先端の技術が用いられた器物が多量に出土しました。
出土品の中には、大陸との交流を考えるための重要な文物が含まれることから、韓国から気鋭の研究者を招き、下記の通り、シンポジウムを開催いたします。多くの方々のご参加をお待ちしています。



発見された甲冑列

2015年 11月 14日(土) 12:30~16:30
[11:30開場]

参加費無料※

400名限定(先着順)

※申し込み制・要予約

※必ず公共交通機関を利用ください。

会場：大阪大学会館(豊中キャンパス内)

プログラム

開会挨拶

中久保辰夫(大阪大学文学研究科助教)
「野中古墳の発掘調査と出土品の意義」

朴天秀(韓国慶北大学校考古人類学教授)
「新羅と倭—百舌鳥・古市古墳群を中心に—」

禹在柄(韓国忠南大学校考古学教授)
「古墳の墳形が語る5~6世紀の百済と倭国」

福永伸哉(大阪大学文学研究科教授)
「百舌鳥・古市古墳群の築造背景と東アジア情勢」

座談会「百舌鳥・古市古墳群がつくられた時代」



中久保辰夫
大阪大学文学研究科助教



朴天秀
韓国慶北大学校
考古人類学教授



禹在柄
韓国忠南大学校
考古学教授



福永伸哉
大阪大学文学研究科教授

お申し込み方法

2015年9月25日(金)~11月6日(金) ※定員になり次第締め切ります。

上記受付期間中に、WEBお申し込みフォームから登録、
または必要事項[氏名、ふりがな、連絡先電話番号・FAX番号、メールアドレス、
ご住所(市町村名)等]をご記入の上、ファクシミリで06-6850-5106まで送付願います。
申込内容を確認した上で、
折り返し「申込受付」の連絡をメール、またはファクシミリにてお送りします。



お申し込みフォーム
QRコード

お申し込みフォームはこちら http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/nonaka_kofun

アクセス…※必ず公共交通機関を利用ください。



電車

阪急電車宝塚線
石橋駅(特急・急行停車)下車
徒歩:約15分

モノレール

大阪モノレール
柴原駅下車
北へ:徒歩約15分



野中古墳出土陶質土器

お問合せ先

大阪大学
文学研究科考古学研究室

〒560-8532
大阪府豊中市待兼山町1-5
TEL/FAX.06-6850-5106

大阪大学考古学研究室
Osaka University Department of Archaeology

[主催] 大阪大学文学研究科考古学研究室・科学研究費補助金(基盤A)「日本古墳研究リソースを活かした墳丘構築と社会関係の国際研究展開」研究グループ
[共催] 大阪大学文学研究科・大阪大学総合学術博物館 [後援] 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議 [協力] 大阪大学21世紀懐徳堂